

# なないろ

## nanairo

なないろの喜びと笑顔を  
みなさまにお届けします。

秋

vol.39



photo: 渋谷 知加

今号の1枚

原水爆禁止2023年世界大会 in 長崎（詳細は4面に掲載しています。）

「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を人類と地球の未来のために」をテーマに長崎で総会が開かれました。会場は、世界から集まった方々で溢れていました。

8月21日から3日間、夏祭りを開催しました。スイカ割り、冷蔵庫でしっかり冷やした大きなスイカを用意。まずはスタッフが挑みました。周りで見ている利用者様たちは、「もっと前」「もう少し右！」などたくさん声を送ります。いざ棒を振り下ろすも外してしまい、みんなで大笑い。利用者様も挑戦し、ようやく割れ目が入ったところで、あとは包丁で切って美味しくいただきました。

飲み物は、りんご、ぶどう、グレープフルーツジュースやサイダーなど豊富なメニューで祭り気分を盛り上げます。ひろば祭り恒例の綿あめも大好評。今年も例年になく暑い日が続いたため、冷たいスイカや飲み物で涼を感じたひとときでした。 デイサービス虹のひろば 主任/石戸 良子

今年も綿あめ大好評



デイサービス虹のひろば新城介護福祉士/齋藤 宏美



絶えない  
楽しい3  
日間とな  
りました。



デイサービス  
虹のひろば



冷たくて  
めじゃ〜

# 夏祭り

「虹のひろば」と「虹のひろば新城」で夏祭りを開催しました!



デイサービス  
虹のひろば  
新城

8月26日から3日間、夏祭りを開催しました。今年も担当スタッフを中心に、10人で協力して準備を進めました。

連日の猛暑により、毎年恒例の屋

外での出し物が行えませんでしたでしたが、射的や

駄菓子くじ、ヨーヨーすくい、「何度も半分に分れる」ス

イカ割り、ビンゴ大会など、盛りだくさんで行いました。

最終日には、外甚事務長と吉田所長も参加し、ねぶた

囃子に合わせて太鼓を叩いたり、利用者様とスタッフで

「新城みこし」を担いだ

りしました。そのうち

に踊りだす方もいて、

賑やかで大変盛り上が

り、笑いが

絶えない

楽しい3

日間とな

りました。

お祭り  
最高!





## 【冷やしむじなそば】

ひやしむじなそば



年季の入った暖簾をくぐると、昭和にタイムスリップしたかの様な店内。昭和54年創業の老舗、「そば処吉田屋」さん。お昼はサラリーマンで毎日混み合っています。

人気メニューは「冷やしむじなそば」。きつね(油揚げ)、たぬき(天かす)と一緒に入っていることから、「同じ穴のむじな」にちなんでそう親しまれ、東京から全国に広まったようです。他に山菜、ウズラの卵、海苔がトッピングされていて、ぶっかけスタイルでいただきます。出汁の効いた甘口醤油のつゆが癖になる味です。

他にも、生姜の効いた甘口味噌の「田舎味噌ラーメン」もおすすです。どこか懐かしさを感じます。

そば処吉田屋(蕎麦)

〒030-0861 青森市長島2丁目13-19

TEL: 017-777-1046

営業時間: 11:00~15:00

定休日: 日曜日 駐車場: 店舗向かい1~3番

居宅介護支援事業所 野いちご/久慈 世宏



## 100歳のお祝い

8月21日、利用者様の100歳誕生会を開催しました。100歳になられた利用者様は、とっても元気な方です。身の回りのことは自分ででき、杖も使わず背筋をピンと伸ばし歩いています。こんな100歳の方に出会ったのは初めてで、びっくりしています。虹のひろばからは、ささやかではありますがブーケとバースデーケーキ、スタッフからの寄せ書きをプレゼントしました。利用者様から「虹のひろばに通うことが楽しみ」とお言葉があり、虹のひろばが元気の源の一部になっていることが、とても誇らしく思えました。

来年は101歳のお誕生日ですね。これからも元気にひろばに通って下さいね!ご家族もお誕生会に出席してくださり、本当にありがとうございました。

デイサービス虹のひろば 所長/工藤 宏仁



デイサービス 虹のひろば **利用者募集中**



明るく広々とした空間で、仲間とおしゃべり・食事などを楽しんで頂けます。やすらぎの足湯、ウォーターベッド・マッサージ機、ホットパックなど、リラックス機器も充実。今年は暑いので、デイサービスでのお昼寝は、専用スペースでゆっくりとお休み頂けます。気兼ねなくご利用頂ける空間で、心も体もほっとリフレッシュ。お気軽にお問い合わせ下さい。

お問合せ 017(762)3008 所長 工藤宏仁まで

原水爆禁止2023年

## 世界大会 in 長崎に参加して

薄暗い会場には約2,000人の参加者、ギャラリーの柵にはびっしりと張り巡らされた短冊、煌々と照らされたステージ。その場の雰囲気、物々しさを感じました。

福島第一原発事故やロシアのウクライナ侵攻など、あまりにも身近に迫る核の恐怖に、私は「核兵器」「戦争」という言葉は決して過去の物ではないと再確認する機会となりました。全体を通して何かを理解したとか、自分にできる



ことを見つけたとか、正直簡単には言い難いのですが、私を感じたのは焦燥感に似たような感覚だと思います。

私たちはもっと声を大にして平和を勝ち取っていかねばなりません。私たちの中で「戦争」という言葉がどこか他人事になっていないでしょうか。明日は我が身です。みなさんにもぜひ今一度考えてみて欲しいです。

自立訓練所ほのぼの寮 社会福祉士/渋谷 知加



職員からの寄せ書き

「核兵器」「戦争」という言葉は決して過去の物ではないと再確認する機会となりました。全体を通して何かを理解したとか、自分にできる



操作は意外と簡単です。

青森駅のすぐ近くに「あおもり駅前ビーチ」という人工の海浜があります。7月の海の日と同場所でシーカヤックの体験があり、チャレンジしてきました。

まず、ライフジャケットを着用し、カヤックの漕ぎ方を指導してもらい、いざ出陣。転覆しないことを祈りながら教えてもらった通りに漕ぎます。でも、実際漕ぎ始めると左に曲がりたいのにとどっちを漕げばいい

## 海から見た風景

職員休憩室。

no.34

のかわからなくなり、危うくエリア外へ行ってしまうところでした。

体験は10分くらいでしたが、それでもなんとか無事帰ってきました。1回では物足りなく、翌日2回目にチャレンジしました。2回目だけあって漕ぎ方にも余裕ができたため、海中のアマモを見ることができ、また海から見る青森駅方面の景色も新鮮で、青森市のいいところを発見できて大変いい体験でした。みなさんも一度行ってみたいかがでしょうか。

グループホームあおぞら 世話人/小山内 智果子

●ご意見・ご要望をお待ちしております。

この機関誌に関する、ご意見・ご要望、読者の俳句・川柳・その他ご趣味などがございましたら、ぜひ下記までお寄せ下さい。



なないろ vol.39 2023年10月発行(次回発行予定 2024年1月) 発行部数/1,150枚 発行責任者/副田幸子

発行元/社会福祉法人「虹」 〒030-0131 青森県青森市間屋町1丁目15-10 TEL 017(738)1133 <http://nijijweb.net/>

配布先/社会福祉法人 虹 本部・デイサービス虹のひろば・デイサービス虹のひろば新城・ショートステイ虹の郷・ヘルパーステーションはるかぜ・居宅介護支援事業所 野いちご・地域活動支援センター八甲・自立訓練所 ほのぼの寮・グループホームあおぞら・福祉用具サービスセツ星